

地盤調査を『まちづくり情報システム (ISM:イズム)』に掲載されている“南海トラフ被害想定 (市)”の“震度 (既往)”“液状化 (既往)”によりそれぞれ行う。

<まちづくり情報システム (ISM:イズム) の見方>

<住所検索>

ISM の検索ボタンを押したあと、申込者の住所から想定震度と液状化可能性を確認する。

<地盤判定>

		液状化可能性			
		なし	小	中	大
想定震度	5強以下	良い・普通			
	6弱		悪い		
	6強以上				非常に悪い

◆想定震度5強以下かつ液状化可能性「なし」の地域
・・・良い・普通地盤

◆想定震度6強以下かつ液状化可能性「大」の地域
・・・非常に悪い地盤 (軟弱地盤割増 1.5)

◆その他の地域・・・悪い地盤